



看護 とちぎ



八幡のつつじ (那須町)

CONTENTS

- 2 栃木県看護協会通常総会の開催にあたって
- 3 通常総会提出議題
- 4 2023(令和5)年度 公益社団法人栃木県看護協会 通常総会プログラム
2023(令和5)年度 公益社団法人栃木県看護協会 職能集会プログラム
- 5 2023(令和5)年度 重点事業
- 7 2023(令和5)年度 事業計画
- 10 資金収支予算書
- 12 2023(令和5)年度 公益社団法人栃木県看護協会 理事・監事・委員候補者一覧
- 13 2024(令和6)年度 公益社団法人日本看護協会通常総会 代議員並びに予備代議員
- 14・15 保健師職能委員会活動報告 助産師職能委員会活動報告
看護師職能委員会活動報告
- 16 医療安全対策推進委員会セーフティシェアリング Vol.16
- 17 「令和4年度看護師基礎教育を考える会」実施報告
- 18 こんにちは 助産師職能委員会です。
2022(令和4)年度 輝くナースになるで賞 受賞者一覧
- 19 リフレッシュ!健康増進!の優待特典
- 20 お知らせ・編集後記

生きるを、ともに、つくる。

公益社団法人 栃木県看護協会

会員数 12,561人 (R5.3.31現在)

2023年度栃木県看護協会通常総会の開催にあたって

公益社団法人栃木県看護協会 会長 朝野 春美



今年は例年より早く桜のたよりが届き、満開の時期を経て、またたく間に新緑の眩しい季節へと移り替わっています。そして、今年も栃木県看護協会総会の開催時期が近づいてまいりました。皆さまには日頃より当協会の活動にご支援とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。併せて、3年以上にわたる新型コロナウイルス感染症への対応にあたり、医療・保健・介護・教育等さまざまな場で活躍されている皆さまへ感謝申し上げますとともに、敬意を表したいと思います。

長期化している新型コロナウイルス感染症への対応については、この春から私たちの生活の中の感染防止のための行動の規制が徐々に緩和されました。ただ今後も感染拡大が起こりうることを想定しての対応が必要であり、医療現場等ではまだまだ気の抜けない状況が続くことと思います。

さて、2022年度の当協会事業につきましては、新型コロナウイルス感染症への感染予防対応を行いながら実施方法を工夫して展開してまいりました。幸い、教育研修事業や各種会議、イベント等、様々な事業がクラスターを起こすことなく計画どおりに実施できました。また、新型コロナウイルス感染症対策については、看護管

理者の皆さまのご理解やご支援、会員の皆さまのご協力のおかげで、栃木県をはじめ関係機関と連携を図りながら看護職能団体としての役割を果たすことができました。

昨今の様々な状況から、今、看護職に対する役割期待がますます高まり、活動の領域も大きく拡大しています。今回のコロナ禍での感染管理認定看護師の活動等をとおして、改めて専門性の高い看護師の育成の必要性や専門性を発揮してご活躍いただくためのしくみづくりの重要性を認識しています。また、少子高齢化が進む中、看護職への役割期待にこたえていくためには、看護職の確保と資質の向上がますます必要となります。当協会では、栃木県の看護職をどのように確保し、育てていくかを基礎教育、現任教育における看護職みんなの課題として捉え、対応策を模索していくことを今年度の重要な課題として位置づけ、取り組みを実践していきたいと思っております。ついては、皆さまのお力添えなしには実現できませんので、協会活動への更なるご理解、ご協力をお願いいたします。

結びに、会員の皆さまのご多幸とご健勝を心から祈念し、令和5年度栃木県看護協会通常総会に向けてのご挨拶とさせていただきます。

今年度もどうぞよろしくをお願いいたします。



状況により、開催方法等を変更することがあります。

通常総会提出議題

公益社団法人日本看護協会の令和5年度通常総会は2023年6月7日(水)幕張メッセで開催されます。栃木県看護協会は6月17日(土)とちぎ健康の森 講堂で開催いたします。
会員の皆さま一人ひとりに提出議題を十分にご検討いただけますように、その内容についてお知らせいたします。

報告事項

報告事項1 2022年度活動報告

重点事業を中心に事業展開した。詳細は、「2023年度総会要綱」に記載する。

報告事項2 2022年度決算報告及び監査報告

決算及び監査の内容については、「2022年度決算報告書・2023年度収支予算書」に掲載する。

報告事項3 2023年度重点事業及び事業計画 (P5～9参照)

報告事項4 2023年度収支予算 (P10～11参照) 提出議題

第一号議案 2023 (令和5) 年度 改選役員及び推薦委員の選任 (案) について

第二号議案 2024 (令和6) 年度 日本看護協会通常総会代議員及び予備代議員の選出 (案) について

2023 (令和5) 年度 重点事業

少子高齢化や疾病構造の変化が進む中、住民の誰もが住み慣れた地域で生活できる地域共生社会の実現のために地域包括ケアシステムの構築深化に向けた取り組みが推進されています。

このような中、様々な領域において医療と生活の視点を持った看護職の役割発揮が期待されており、幅広い場面やあらゆる対象に対し良質な看護の提供が求められています。

栃木県看護協会は、本協会の基本理念である「県民の健康な生活の実現」を目指して、「看護の質の向上」「働き続けられる環境づくり」「人々のニーズに応える社会貢献」を使命に掲げて活動を推進しております。

また、我が国初の新型コロナウイルス感染症陽性者が2020年に発生してから3年余りが経過しました。今春には感染症法上の類型分類が2類から5類に移行することとなりましたが、いまだに多数の陽性患者が発生しています。そのような中で、医療現場等において対応している看護職員が安心・安全に働き、県民の健康・福祉に貢献できるような体制を維持・整備していくことが課題となっています。

2023年度も県民の期待に応えられる看護の実現を目指して、次の5項目を重点政策として取り組んでまいります。

1 看護の安全性・専門性の向上と実践力の強化

- 1-1 看護職の教育研修事業の充実
- 1-2 栃木看護学会学術集会の開催
- 1-3 専門性の高い看護師の育成及び活躍の場の検討
- 1-4 看護師基礎教育の充実と看護学生の確保

2 地域包括ケアシステムの構築と推進

- 2-1 地域における看護職のネットワーク強化
- 2-2 地域包括ケア推進に対応する保健師の人材育成と確保
- 2-3 医療的ケア児への看護に関する課題の整理

3 看護職の働き方改革の推進

- 3-1 健康で安全な職場づくりの推進
- 3-2 看護職員の確保定着の推進

4 県民の健康・福祉に貢献できる体制整備

- 4-1 県民の健康づくりの支援
- 4-2 災害時の看護支援活動の充実
- 4-3 新型コロナウイルス感染症の感染予防・拡大防止への対応

5 看護に係る普及啓発と組織強化

- 5-1 関係機関との連携
- 5-2 会員拡大と組織強化
- 5-3 看護に係る普及啓発



2023(令和5)年度 公益社団法人栃木県看護協会 通常総会プログラム

日時 2023(令和5)年6月17日(土)
場所 とちぎ健康の森講堂

- 12:00 開場
オリエンテーション
- 13:00 開会
物故会員への黙祷
会長挨拶
来賓祝辞
来賓紹介
祝電披露
(休憩)
- 13:30 議長団選出
議事録署名人選出
- 13:40 議事
報告事項
報告事項1 2022(令和4)年度
活動報告
(総会・理事会・事業・委員
会・地区支部活動・日本看護
協会通常総会代議員)
- 報告事項2 2022(令和4)年度決算報告及び
監査報告
- 報告事項3 2023(令和5)年度重点事業及び
事業計画
- 報告事項4 2023(令和5)年度収支予算
提出議題
第一号議案 2023(令和5)年度改選役員及び
推薦委員の選任(案)について
第二号議案 2024(令和6)年度日本看護協会
通常総会代議員及び予備代議員
の選出(案)について
- 15:40 新役員の紹介・旧役員への謝辞
協会歌斉唱
- 16:00 閉会

2023(令和5)年度 公益社団法人栃木県看護協会 職能集会プログラム

開催日 2023(令和5)年6月17日(土)

種別	保健師	助産師	看護師
会場	栃木県教育会館 小ホール	栃木県教育会館 大会議室	栃木県教育会館 大ホール
プログラム	8:40 受付	8:40 受付	8:40 受付
	9:00 オリエンテーション 開会 委員長挨拶	9:00 オリエンテーション 開会 委員長挨拶	9:00 オリエンテーション 開会 委員長挨拶
	9:10 日本看護協会保健師職 能委員会報告	9:10 日本看護協会助産師職 能委員会報告	9:10 日本看護協会看護師職 能委員会報告
	9:30 栃木県看護協会保健師 職能委員会報告	9:30 栃木県看護協会助産師職 能委員会報告 1. 研修会報告 2. その他	9:30 栃木県看護協会看護師職 能委員会報告 1. 研修会報告
	9:50 休憩	9:50 休憩	9:50 休憩
	10:00 講演 「妊産婦のメンタルヘルスケア」(仮) 講師：上都賀総合病院 医師 高山 剛 氏		10:00 講演 「看護師の特定行為研修 の現状と展望」 講師：公益社団法人 日本看護協会 常任理事 木澤 晃代 氏
	11:30 質疑応答		11:30 質疑応答
11:45 閉会		11:45 閉会	

2023（令和5）年度 重点事業

1 看護の安全性・専門性の向上と実践力の強化

事業	内容	主な担当
1 看護職の教育研修事業の充実	(1) 一般・領域別・トピックス研修の充実 (2) 各委員会の研修の充実 (3) 地区支部研修の充実	関係委員会 教育研修課 各地区支部
2 栃木看護学会学術集会の開催	(1) 学会企画・運営 (2) 今後の学会の方向性についての検討	関係委員会 教育研修課
3 専門性の高い看護師の育成及び活躍の場の検討	(1) 特定行為研修受講修了者拡大の取組 (2) 認定看護師等の有効活用のしくみづくり (3) 看護管理者への支援体制の検討	会長・役員 教育研修課
4 看護師基礎教育の充実と看護学生の確保	(1) 看護師基礎教育を考える会の開催 (2) 小中高生への看護についての啓発活動の強化 (3) 既存事業を活用しての学校との連携強化	会長・役員 教育研修課 ナースセンター課
(継続) 助産師の機能強化の推進	(1) 新人助産師の資質向上のための研修 (2) アドバンス助産師の養成 (3) 助産師相互研修	関係委員会 教育研修課
(継続) 准看護師の安全・安心な看護提供のための支援	(1) 就業・進学相談対応、就学支援 (2) 看護の質向上のための研修 (3) 医師会や医療機関等との連携推進	会長・役員 ナースセンター課 教育研修課

2 地域包括ケアシステムの構築と推進

事業	内容	主な担当
1 地域における看護職のネットワーク強化	(1) 地区支部活動における連携推進 (2) 在宅・施設等の看護機能の強化 (3) 取組の進捗状況の確認と今後の課題の検討	各地区支部 会長・役員 経営管理課
2 地域包括ケア推進に対応する保健師の人材育成と確保	(1) 各団体とのネットワーク強化 (2) 保健指導実践力強化事業 (3) 県・市町等、関係機関への働きかけ	関係委員会 会長・役員
3 医療的ケア児への看護に関する課題の整理	(1) 医療的ケア児支援における課題検討 (2) 地域や教育機関との連携体制の構築	会長・役員 教育研修課
(継続) 訪問看護事業所の機能強化及び人材育成と確保	(1) 訪問看護推進のための研修の充実 (2) 関係団体との協力体制の強化	在宅支援課 教育研修課 会長・役員

3 看護職の働き方改革の推進

事業	内容	主な担当
1 健康で安全な職場づくりの推進	(1) ヘルシーワークプレイス及び WLB の推進 (2) 看護職の賃金に関する研修	関係委員会 経営管理課
2 看護職員の確保定着推進	(1) ナースセンター機能の強化 (2) 再就業支援研修事業 (3) 潜在看護師・プラチナナースの支援	ナースセンター課

4 県民の健康・福祉に貢献できる体制整備

事業	内容	主な担当
1 県民の健康づくりの支援	(1) 健康相談「まちの保健室」事業 (2) 関係団体への教育事業	各地区支部 経営管理課
2 災害時の看護支援活動の充実	(1) 災害支援事業への参加 (2) 災害支援ナースの育成と組織体制整備	関係委員会 各地区支部 経営管理課
3 新型コロナウイルス感染症の感染予防・感染拡大への対応	(1) 県民への情報発信 (2) 看護職員への支援 (3) 新型コロナウイルス感染症対策事業への協力・支援	会長・役員 経営管理課 教育研修課 在宅支援課 ナースセンター課

5 看護に係る普及啓発と組織強化

事業	内容	主な担当
1 関係機関との連携	(1) 県等への政策提言 (2) 関係機関との連携強化	会長・役員
2 会員拡大と組織強化	(1) 卒業生対象の看護学校訪問 (2) 未加入施設への加入促進	会長・役員 各地区支部 経営管理課 ナースセンター課
3 看護に係る普及啓発	(1) 看護とちぎの企画・編集 (2) HP の内容の充実 (3) 様々な機会や媒体を活用した啓発活動	関係委員会 経営管理課 HP 職場委員会
(継続) 協会立訪問看護ステーション事業等の推進	(1) 健全経営の推進 ア 業務効率化と生産性の向上 (2) 管理者及び職員の資質の向上 ア 管理者会議の開催 イ 計画的な研修の受講	在宅支援課 事業所所長



2023（令和5）年度 事業計画

I 公益目的事業

I-1 看護の安全性・専門性の向上と実践能力の強化に関する事業

事業	具体的計画など
1 看護職の質向上の支援 (1) 継続教育に関する事業 ア 教育研修 イ 県受託研修 (2) 各職能および地区支部の研修 (3) 認定看護管理者育成事業 (4) 医療安全対策推進事業 (5) 災害支援ナース育成事業 (6) 社会経済福祉委員会事業	29研修 (50日) 人数 2,785名 30研修 (187日) 人数 2,510名 25研修 (25日) 人数 1,303名 2研修 (50日) 人数 100名 3研修 (3日) 人数 130名 2研修 (3日) 人数 150名 2研修 (2日) 人数 120名 計 93 研修 (320日) 人数 7,098 名
2 栃木看護学会学術集会	令和5年11月11日(土)開催
3 専門性の高い看護師の育成及び組織化	感染管理認定看護師等の育成支援・組織化

I-2 在宅医療の推進に関する事業

事業	具体的計画など
1 訪問看護及び居宅介護支援事業の運営	経営改善と安定した事業の展開 ① 介護保険による指定訪問看護・指定居宅介護支援事業 ② 医療保険による指定訪問看護事業 ③ その他の制度・自費による訪問看護事業 ④ 訪問看護提供の場の拡大（グループホーム・介護施設等）
(1) 訪問看護ステーション事業の充実	訪問看護年間目標延べ件数等 ・とちぎ訪問看護ステーションうつのみや 訪問件数 8,460件 ・とちぎ訪問看護ステーションいまいち 訪問件数 5,016件 ・とちぎ訪問看護ステーションみぶ 訪問件数 11,760件 ・とちぎ訪問看護ステーションくろばね 訪問件数 4,680件 ・とちぎ訪問看護ステーションおやま 訪問件数 10,800件 ・とちぎ訪問看護ステーションたかねざわ 訪問件数 9,600件 ・とちぎ訪問看護ステーションあしかが 訪問件数 11,916件
(2) 居宅介護支援事業 ア ケアプラン作成や相談支援	・居宅介護支援事業所うつのみや ケアプラン作成目標数 1,260件 ・居宅介護支援事業所みぶ ケアプラン作成目標数 1,416件 ・居宅介護支援事業所おやま ケアプラン作成目標数 876件 ・居宅介護支援事業所たかねざわ ケアプラン作成目標数 1,320件 ・居宅介護支援事業所あしかが ケアプラン作成目標数 1,800件
(3) 訪問看護・居宅介護支援事業の質評価	・職員の自己評価 年1回
(4) 看護職員等の資質向上	・各団体（看護協会・訪問看護財団・訪問看護事業協会）主催の研修実習指導者研修・訪問看護養成講習会研修・看護管理者研修 ・事業所主催の勉強会の実施 ・特定行為研修等の専門的研修 ・主任介護支援専門員研修等 ・各事業所内での伝達講習会
(5) 看護職・看護学生等に対する教育支援 ア 看護職・看護学生等の実習受け入れ	・看護大学生・看護専門学生・看護職・医科大学生等 ・看護基礎教育
(6) 地域住民への健康づくり活動支援	・地域住民に対する在宅療養者への随時 電話相談/来所者への対応 ・管轄地域市町における健康づくり活動への参加協力 24回程度
(7) 関係機関との連携強化	・保健・医療・福祉関係機関及び専門職等との連絡会議



事業	具体的計画など
(8) 各種会議	<ul style="list-style-type: none"> ・事業所長会議・事業ごとの担当者会議 年12回（第3木曜日） ・事務職WEB会議 随時 ・副所長・主任会議 年6回（隔月第2木曜日） ・看護の質の向上委員会（認定看護師・特定行為研修修了看護師）年4回
2 入退院連携シート推進事業	<ul style="list-style-type: none"> ・地区支部における退院支援 看・看連携研修会の開催・随時
3 多職種・他機関との連携	<ul style="list-style-type: none"> ・随時

I-3 看護職の労働環境等の改善及び雇用の質の向上等確保定着に関する事業

事業	具体的計画など
1 看護職員確保定着の推進	
(1) ナースセンター事業	<ul style="list-style-type: none"> ・栃木県ナースセンター事業運営委員会の開催
ア 看護師等無料職業紹介事業（eナースセンター）	<ul style="list-style-type: none"> ・看護師等無料職業紹介所（月～金） ・求人・求職就業等の目標利用件数 年4,000件 ・目標就業件数 年200件 ・就業ガイダンス等への参加 年1回 ・求人情報紙の作成及び発行 毎月1回 ・看護職の届出サイト「とどけるん」の周知PRと登録者支援 ・登録目標 年200件 ・利用者ニーズに応じた再就業支援 ・アンケートにより退職理由を把握し分析 ・求人情報紙の提供と情報交換 ・「ナースセンター通信」の発行 ・施設訪問
イ ハローワーク等との連携	<ul style="list-style-type: none"> ・「ナースセンター・ハローワーク連携事業」（ハローワーク宇都宮他）計20回（13：30～15：30）の求職者相談、支援 1回4名（予約制） ・就職相談会：年2回・会場：研修センター（9月、2月予定） ・200床以下の病院、診療所、介護系施設等の施設説明会と求職者との就業相談会を実施する。
(2) 復職支援研修事業	
ア 研修事業	<ul style="list-style-type: none"> ・看護職員再就業支援研修の開催 ・訪問看護師養成講習会 定員40名 ・訪問看護eラーニング・集合研修（講義と演習）・実習 ・セカンドキャリア周知セミナーの開催
2 働きやすい環境づくりの推進	
(1) 看護職の労働環境整備の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・関係委員会の開催 年4回 ・研修会の開催 年2回

I-4 看護を普及啓発し、県民の健康づくりの支援に関する事業

事業	具体的計画など
1 看護に関する普及啓発事業の推進	
(1) 看護週間における行事	
ア 栃木県看護大会	<ul style="list-style-type: none"> ・5月12日（金） ・知事表彰、大会長表彰、感謝状表彰
イ 「看護の日」記念行事の開催	<ul style="list-style-type: none"> ・5月20日（土） とちぎ健康の森 多目的ホール ・中学・高校生対象（150名程度） ・ふれあい看護体験発表、看護学校進路相談会 ・体験コーナー（妊婦体験、高齢者疑似体験、片麻痺体験、白衣体験等）等
ウ ふれあい看護体験	<ul style="list-style-type: none"> ・実施期間5月1日～12月31日まで ・施設協力 約50施設・体験約920名、体験者の中から3名を選出し記念行事の開催日に体験発表する。 ・「看護への道」を発行・配布 12,000部発行 ・「看護の出前事業」の実施 ・「看護への道」冊子利用 開催 年10回程度 ・看護学生への就労啓発事業の実施 ・看護系教育施設での出前講座 目標20回程度



事業	具体的計画など
2 県民の健康づくりの支援 (1) 健康相談 「まちの保健室事業」	・対面式健康相談 地区支部担当 年32回、対象 地域住民 1,800名 (宇都宮地区支部) 場所 FKD宇都宮店 年6回 奇数月第3土曜日 (栃木地区支部) 場所 老人福祉センター泉寿園 年6回 偶数月等 (他、地区支部開催) 場所 学校、百貨店、イベント他 ヒューマンフェスタへの参加 11月予定 対象 地域住民 400名
3 災害支援事業の充実 (1) 災害支援事業への参加	・県災害医療コーディネート研修への参加(地区支部役員等) ・県総合防災訓練への参加(災害支援ナースの派遣)
(2) 災害支援ナースの育成と組織体制整備	・災害支援ナース研修会の開催
4 新型コロナウイルス感染症の感染予防・感染拡大への対応	・県民への周知・啓発 ・新型コロナウイルス感染症感染拡大防止対策指導支援

II. その他の事業

II-1 公益社団法人事業の展開と組織強化に関する事業

事業	具体的計画など
1 組織強化と会員拡大 (1) 会員支援	・会員の就学支援
2 会員の福利厚生	・表彰及び推薦(日本看護協会長表彰等) ・会員の慶弔見舞い ・会員特典等の拡大(優待契約等)
3 組織強化 (1) 総会等の開催	・通常総会の開催 ・理事会、協議会の開催
(2) 関係機関との連携強化	・日本看護協会との連携 ・栃木県及び関連団体の役員・委員として参画 ・県等への政策提言・要望書提出 ・看護職関係団体連絡会議の開催 ・外部団体からの共催、後援依頼等に関する事項 ・四師会との定例会(協議会・災害訓練) ・講師、イベント救護等の派遣
4 会員数の増大 (1) 会員数の増加	・目標 12,550名
ア 新人看護職員等に関する加入促進	・看護管理者、教育担当者及び介護福祉施設等への働きかけ ・卒業生対象の看護学校訪問 ・看護学校等卒業生への栃木県看護協会長表彰 ・准看護学校卒業生への記念品贈呈
イ 未加入者施設への加入促進	・地区支部役員との施設訪問および協会活動のPR
5 看護協会の広報・HPの強化	・「看護とちぎ」の企画・発行 年4回 各13,000部程度、委員会 年8回 ・ホームページのリニューアル ・ラッピングバスによる広報



資金収支予算書

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

(単位：円)

科目	予算額(A)	前年度予算額(B)	増減(A)－(B)	備考
I 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
特定資産運用収入				
特定資産賃貸料収入	1,920,000	1,920,000	0	連盟・協議会・駐車場賃貸収入
特定資産使用料収入	1,800,000	350,000	1,450,000	研修センター使用料収入
特定資産運用収入計	3,720,000	2,270,000	1,450,000	
入会金収入				
入会金収入	16,000,000	16,800,000	△ 800,000	新規入会者800名
入会金収入計	16,000,000	16,800,000	△ 800,000	
会費収入				
正会員会費収入	62,750,000	62,750,000	0	会員12,550名
会費収入計	62,750,000	62,750,000	0	
事業収入				
受講費収入	31,003,000	29,320,500	1,682,500	研修受講料
委託事業収入	36,941,000	38,178,000	△ 1,237,000	栃木県・日本看護協会
訪問看護・居宅介護支援事業収入	736,298,000	706,979,000	29,319,000	訪問看護収入
事業収入計	804,242,000	774,477,500	29,764,500	
補助金等収入				
研修事業補助金収入	3,760,000	3,760,000	0	栃木県
教育助成金収入	8,362,000	8,355,190	6,810	日本看護協会
その他の補助金等収入	2,773,000	2,773,000	0	栃木県
看護の日普及啓発事業助成金収入	100,000	100,000	0	日本看護協会
補助金等収入計	14,995,000	14,988,190	6,810	
雑収入				
雑収入	7,501,000	5,611,000	1,890,000	医療連携収入・実習受入
雑収入計	7,501,000	5,611,000	1,890,000	
事業活動収入計	909,208,000	876,896,690	32,311,310	
2. 事業活動支出				
事業費支出				
役員報酬支出	11,567,250	11,250,000	317,250	
給料手当支出	450,137,000	438,934,500	11,202,500	
賞与支出	112,280,000	103,752,000	8,528,000	
退職給付支出	2,066,350	13,851,400	△ 11,785,050	
福利厚生費支出	4,381,250	4,256,250	125,000	会員・職員の福利厚生
法定福利費支出	92,399,000	87,839,500	4,559,500	役職員の社会保険料
旅費交通費支出	1,179,000	1,071,000	108,000	役職員の旅費
通信運搬費支出	11,588,000	11,006,000	582,000	郵便料金・宅配料・電話回線使用料 他
消耗什器備品費支出	160,000	51,000	109,000	研修センター収納棚
消耗品費支出	7,265,000	6,831,000	434,000	事務用消耗品 他
修繕費支出	1,383,000	1,286,700	96,300	事務用機器修理代・研修センター修理代 他
印刷製本費支出	8,408,000	8,535,000	△ 127,000	研修案内・協会ニュース・学会誌 他
燃料費支出	7,999,000	7,547,000	452,000	事業所車両燃料費 他
光熱水料費支出	8,111,000	6,870,000	1,241,000	研修センター・事業所光熱費
賃借料支出	64,698,000	59,638,000	5,060,000	事業所家賃・車両リース料 他
保険料支出	1,282,000	1,287,000	△ 5,000	建物火災保険料 他
諸謝金支出	19,359,000	18,760,000	599,000	研修講師謝金
租税公課支出	8,609,000	8,453,000	156,000	固定資産税・消費税・印紙税
委託費支出	17,273,000	17,315,000	△ 42,000	研修センター保守・協会ニュース等発送 他
図書費支出	967,000	942,000	25,000	参考図書
会議費支出	4,549,000	4,484,000	65,000	委員会会議旅費日当
職員研修費支出	1,480,000	1,407,000	73,000	職員研修費
広告費支出	1,974,000	2,654,000	△ 680,000	新聞広告掲載・ラッピングバス広告 他
医療消耗品費支出	2,575,000	3,131,500	△ 556,500	事業所医療消耗品
研修費支出	2,717,000	2,261,000	456,000	委員会研修旅費日当 他
支払手数料支出	1,973,000	1,991,000	△ 18,000	振込手数料 他
諸会費支出	523,000	512,000	11,000	公衆衛生会費 他
修学貸付金支出	360,000	360,000	0	修学資金貸与
交際費支出	100,000	100,000	0	会員の慶弔・災害見舞金
雑費支出	60,000	60,000	0	
事業費支出計	847,422,850	826,436,850	20,986,000	



(単位：円)

科目	予算額(A)	前年度予算額(B)	増減(A)-(B)	備考
管理費支出				
役員報酬支出	3,855,750	3,750,000	105,750	
給料手当支出	11,544,000	11,464,500	79,500	
賞与支出	3,075,000	3,252,000	△ 177,000	
退職給付支出	364,650	0	364,650	
福利厚生費支出	123,750	123,750	0	役職員の福利厚生
法定福利費支出	2,475,000	2,560,500	△ 85,500	役職員の社会保険料
会議費支出	1,695,000	1,713,000	△ 18,000	理事会報酬・旅費
交際費支出	100,000	100,000	0	祝金
旅費交通費支出	396,000	396,000	0	役職員の旅費
通信運搬費支出	559,000	521,000	38,000	郵便料金・宅配料・電話回線使用料 他
消耗什器備費支出	0	9,000	△ 9,000	
消耗品費支出	422,000	191,000	231,000	事務用消耗品 他
修繕費支出	30,000	33,300	△ 3,300	システム機器修理
印刷製本費支出	1,090,000	928,000	162,000	総会要綱・封筒 他
燃料費支出	25,000	25,000	0	事務局車両燃料費
光熱水料費支出	247,000	195,000	52,000	事務局光熱費
賃借料支出	1,089,000	1,216,000	△ 127,000	総会会場使用料 他
保険料支出	544,000	445,000	99,000	役員保険 他
諸謝金支出	105,000	105,000	0	講師謝金
租税公課支出	204,000	170,000	34,000	固定資産税・消費税・印紙税
寄付金支出	1,050,000	1,050,000	0	災害見舞金 他
職員研修費支出	150,000	150,000	0	職員研修費
委託費支出	2,994,000	3,001,000	△ 7,000	顧問料・システム運用サポート・清掃代 他
諸会費支出	400,000	350,000	50,000	諸会費
支払手数料支出	131,000	137,000	△ 6,000	振込手数料 他
広告費支出	200,000	200,000	0	新聞広告掲載 他
図書費支出	60,000	60,000	0	参考図書
管理費支出計	32,929,150	32,146,050	783,100	
その他の支出				
法人税、住民税及び事業税	405,000	405,000	0	
その他の支出計	405,000	405,000	0	
事業活動支出計	880,757,000	858,987,900	21,769,100	
事業活動収支差額	28,451,000	17,908,790	10,542,210	
II 投資活動収支の部				
1. 投資活動収入				
特定資産取崩収入				
退職給付引当資産取崩収入	2,431,000	14,461,400	△ 12,030,400	
特定資産取崩収入計	2,431,000	14,461,400	△ 12,030,400	
投資活動収入計	2,431,000	14,461,400	△ 12,030,400	
2. 投資活動支出				
特定資産取得支出				
退職給付引当資産取得支出	12,242,880	3,888,320	8,354,560	
特定資産取得支出計	12,242,880	3,888,320	8,354,560	
固定資産取得支出				
什器備品購入支出	0	200,000	△ 200,000	
固定資産取得支出計	0	200,000	△ 200,000	
投資活動支出計	12,242,880	4,088,320	8,154,560	
投資活動収支差額	△ 9,811,880	10,373,080	△ 20,184,960	
III 財務活動収支の部				
1. 財務活動収入				
財務活動収入計				
2. 財務活動支出				
財務活動支出計				
財務活動収支差額				
IV 予備費支出				
当期収支差額	18,639,120	28,281,870	△ 9,642,750	
前期繰越収支差額	273,374,447	245,777,577	27,596,870	
次期繰越収支差額	292,013,567	274,059,447	17,954,120	

2023(令和5)年度 公益社団法人栃木県看護協会 理事・監事・委員候補者一覧

公益社団法人栃木県看護協会定款第5章、細則第4章に基づき、理事10名、監事1名、推薦委員7名、保健師職能委員5名、助産師職能委員4名、看護師職能委員5名、計32名の立候補者を推薦並びに候補の受付を行いました。

推薦委員長 吉田 登美恵

1. 役員 改選 (11名)

	役職名	氏名	施設名	推薦	立候補
1	副会長	福原 円	小山市役所	○	
2	専務理事	五月女 祐子	公益社団法人栃木県看護協会	○	
3	常任理事	渡邊 芳江	公益社団法人栃木県看護協会	○	
4	保健師職能理事	金子 敬子	栃木県立衛生福祉大学校	○	
5	理事	勅使河原 由江	足利赤十字病院	○	
6	理事	井上文子	那須赤十字病院	○	
7	理事	酒巻 佐和子	宇都宮中央病院	○	
8	理事	向田 千津	佐野厚生総合病院	○	
9	理事	青木 千江美	新小山市民病院	○	
10	理事	黒古 敬子	真岡病院	○	
11	監事	佐々木 隆	税理士法人アミック&パートナーズひまわり事務所	○	

2. 推薦委員 (7名)

	役職名	氏名	施設名	推薦	立候補
1	委員	小山 喜代美	獨協医科大学病院	○	
2	委員	落合 有美	壬生町役場	○	
3	委員	八木沢 幸恵	国際医療福祉大学病院	○	
4	委員	加藤 貴美子	自治医科大学附属病院	○	
5	委員	高川 真紀	済生会宇都宮病院	○	
6	委員	板橋 ナオミ	佐野厚生総合病院	○	
7	委員	鈴木 悦子	県北健康福祉センター	○	

3. 保健師・助産師・看護師職能委員 (保5名・助4名・看5名)

	役職名	氏名	施設名	推薦	立候補
1	保健師職能委員	高橋 由紀子	栃木産業保健総合支援センター	○	
2	委員	戸村 美佳	日光市役所	○	
3	委員	若林 知美	安足健康福祉センター	○	
4	委員	新井 香織	矢板健康福祉センター	○	
5	委員	深谷 明子	宇都宮市役所	○	
1	助産師職能委員	南雲 佐苗	芳賀赤十字病院	○	
2	委員	増淵 香代子	獨協医科大学病院	○	
3	委員	松本 祥子	済生会宇都宮病院	○	
4	委員	田中和代	佐野厚生総合病院	○	
1	看護師職能委員	石崎 礼子	芳賀赤十字病院	○	
2	委員	石野 浩史	介護老人保健施設にしかた	○	
3	委員	小森 富美子	獨協医科大学病院	○	
4	委員	高松 明美	国際医療福祉大学塩谷病院	○	
5	委員	浦田 朋美	栃木県立がんセンター	○	

2024 (令和6) 年度

公益社団法人日本看護協会通常総会 代議員並びに予備代議員

2024年度公益社団法人日本看護協会通常総会代議員数について、定款・細則に基づき公益社団法人栃木県看護協会は「12名」の代議員並びに同数の予備代議員が決まり、公益社団法人日本看護協会より通知がありました。

推薦委員長 吉田 登美恵

代議員（保健師3 助産師1 看護師7 准看護師1）

	氏名	役職
1	山口 久美子	副会長
2	福原 円	副会長
3	五月女 祐子	専務理事
4	渡邊 芳江	常任理事
5	金子 敬子	保健師職能委員長
6	田中 純	助産師職能委員長
7	小倉 佳子	看護師職能委員長
8	黒古 敬子	准看護師代表
9	直井 好子	看護師職能Ⅱ
10	青木 千江美	小山地区支部
11	三橋 明美	県東地区支部
12	向田 千津	災害看護委員会担当理事

予備代議員（保健師2 助産師2 看護師7 准看護師1）

	氏名	役職
1	小森 富美子	看護師代表
2	高橋 由紀子	保健師代表
3	石川 治美	栃木県看護協会
4	小倉 理佳	栃木県看護協会
5	戸村 美佳	保健師代表
6	増渕 香代子	助産師代表
7	三田 典子	看護師代表
8	関口 千恵	准看護師代表
9	大沼 のり子	宇都宮地区支部
10	井上文子	県北地区支部
11	井上和子	県西地区支部
12	酒巻 佐和子	医療安全対策推進委員会担当理事

保健師職能委員会活動報告

『ネットワーク』を大切に

保健師職能委員長 田沼 かおり



住民の健康を守る保健師はいろいろな領域において役割を果たしていますが、業務に追われ顔を合わせる機会も取れない現状の中、主に二つの事業を実施しました。

●**研修事業**：職能集会では「コロナ感染症対策」をテーマに講義後、各領域の保健師よりコメントをいただき課題を共有できました。また、今年10回目の「保健指導ミーティング」では行政はもちろん産業や教育機関の看護師や助産師の参加もあり、事例検討を通してネットワークが広がったと実感しました。

助産師職能委員会活動報告

助産師職能委員長 田中 純



助産師職能委員会は、「母子のための地域包括ケア病棟」の推進に向けて交流会を開催し、現状が報告されました。引き続き実態の把握や、情報を発信する機会を設ける必要があると考えています。また、助産師の皆様が活躍している状況を共有するために、ホームページに助産師だより「ミッドワイフトーク」と、新たに「助産師のつぶやき」を掲載しました。皆様が生き生きと働けますよう、今後も情報提供や情報交換の場を設けていきたいと思ひます。



● **ニュースレターの発行**：研修報告と案内、そして入会促進にむけて発行しました。



看護師職能委員会活動報告

施設から地域まで、看護師の役割発揮を広げるために

看護師職能委員長 小倉 佳子



看護師職能委員会は、看護師確保や看護師の働き方の検討、地域包括ケアシステムの推進に向けて活動しています。研修ではタスク・シフト/シェアの現状や地域包括ケアシステムにおける地域連携、在宅領域における医療安全など、講義とグループワークでの情報共有・意見交換を実施致しました。次年度は地域包括ケアシステムの他、特定行為の現状や在宅領域における多職種連携など皆様への情報提供・意見交換の場を提供してまいります。



<医療安全対策推進委員会 セーフティシェアリング>

Vol.16

令和4年度医療安全研修実施報告

【日本看護協会医療安全管理者養成研修 安全文化の醸成】 講師：永井智恵美 先生

オンデマンド研修35時間と各都道府県看護協会が連携して行う5時間の集合研修で、集合研修を2022年10月21日に開催しました。県外受講者を含む28人が受講し、他施設、多職種の医療従事者が一緒に学び合う貴重な機会となりました。

安全文化の醸成に必要な知識や実践をチームステップスの演習などを通して学びました。安全なチーム医療に向けた活躍が期待されます。



チームステップスの演習風景

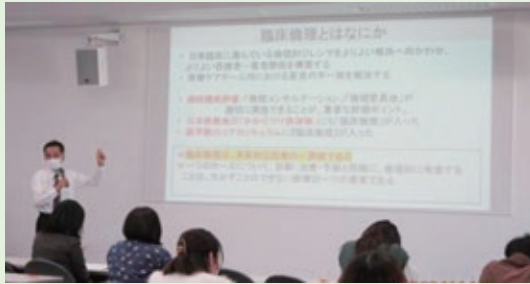
【医療安全管理者フォローアップ研修 医療安全と臨床倫理・対話推進】

講師：稲葉 一人 先生

様々な事例を通じて臨床倫理の考え方を学び、受講者が持ち寄った事例なども4分割法で検討をおこないました。

受講者の声

- 自施設で抑制に対する問題を抱えていたため、学んだことを活かしていきたい。



令和5年度 医療安全に関する研修のご案内

開催日・テーマ・内容	おすすめポイント！	講師
9月2日(土) 患者・家族・職員からの暴言・暴力・ハラスメント対応	患者・家族や職員からの暴言暴力などに悩んでいませんか。対応を一緒に学んでみましょう。	関西医科大学看護学部看護学研究所 教授 三木明子 先生
9月21日(木)・22日(金)の2日間 ヒューマンエラー事例分析 ～あなたにもできる！事故の原因分析と対策立案～	インシデント事例の原因分析に困っていませんか。ImSAFER分析手法で、事故の本質を見出し、効果的な対策立案の考え方を学びましょう。	株安全推進研究所 代表取締役所長 自治医科大学名誉教授 河野龍太郎 先生
10月20日(金) 日本看護協会 医療安全管理者養成研修 安全文化の醸成	医療安全管理者を目指すあなた。オンデマンド35時間、集合研修5時間の研修の内の集合研修になります。	栃木県立がんセンター 監査室医療監査官 永井智恵美 先生
11月17日(金) 医療安全と臨床倫理・対話推進 ～もうそのままにしない！臨床のモヤモヤ～	日々の患者対応や職種間の考えの違いなど倫理的問題にモヤモヤしていることはありませんか。一緒に倫理的問題への対応を考えましょう。	いなば法律事務所 弁護士 稲葉一人 先生 札幌西円山病院 医師 山田 陽 先生
12月9日(土) 午後半日 医療安全推進キャンペーン ～医療事故の経験 その語りから学ぶ～	医療事故を経験された看護職の方の公演です。もし、自分の施設で事故が起きたら、あなたはどうしますか。その語りから、一緒に学びましょう。ぜひ多くの方に聞いていただきたい講演です！	和田山智子 先生

「令和4年度看護師基礎教育を考える会」実施報告

常任理事 渡邊 芳江

昨今、看護を取り巻く環境は著しく変化しており、看護職員が対応する対象の多様性や複雑性により、将来を担う看護職には、これまで以上に高い能力や役割発揮が期待されています。当協会では、看護職の基盤となる看護師の基礎教育がどうあるべきか、基礎教育の現場と臨床の現場で看護師養成の現状と課題を共有するために、令和5年1月28日(土)とちぎ健康の森講堂において「令和4年度 看護師基礎教育を考える会」を開催しました。

研修会では、日本看護協会の田母神裕美常任理事、栃木県保健福祉部医療政策課看護職員育成担当岡本友志副主幹から貴重な講演をいただき、3名の演者によるシンポジウムを実施しました。当日は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、ハイブリット形式で開催しましたが、教育現場及び臨床現場で活動する多くの看護職の方に参加していただき、シンポジウムでは参加者の皆さんからたくさんの意見や質問があり、看護師基礎教育への関心の高さを感じました。

終了後のアンケートでは、現状の問題や課題として、教員や指導者不足等の実習に関する課題、学生の社会人基礎力等の問題に関する多くの意見が聞かれました。また、看護師基礎教育の4年制化に関しては、必要性は理解できるが人的資源等の現実的な課題がある等多くの意見が寄せられました。

栃木県における看護師教育がどう在るべきかを考える研修会を初めて開催しましたが、今後も看護職の未来を考え、社会から求められる看護職を育成していくための研修会等を継続していきたいと考えています。

研修会のプログラム

講演1 日本看護協会 常任理事 田母神 裕美 氏

テーマ：看護を取り巻く状況と看護師基礎教育の課題

講演2 栃木県医療政策課看護職員育成担当

栃木県保健福祉部 医療政策課 看護職員育成担当 副主幹 岡本 友志 氏

テーマ：栃木県における看護職員の育成について

シンポジウム

テーマ：栃木県における看護師基礎教育の現状と課題

— 将来を見据えた看護師基礎教育を共に考えよう! —

座長：金子 昌子 氏 (獨協医科大学副学長 看護学部長)

シンポジスト：獨協医科大学附属看護専門学校 学校長 板倉 朋世 氏

済生会宇都宮病院 看護部長 小林 阿由美 氏

上都賀総合病院 看護部長 山形 文子 氏



講演1：田母神裕美氏



講演2：岡本友志氏



座長：金子昌子氏



シンポジスト：板倉朋世氏 小林阿由美氏 山形文子氏

こんにちは

助産師職能委員会です



助産師職能委員会は、8人のメンバーで活動しています。年8回の委員会では、毎回母子を取り巻く状況や施設間の情報交換を活発に行っています。毎回大好評の新人助産師研修や産科従事者研修を企画しています。研修には、助産師だけでなく県内の母子を支援する方ならだれでも参加ができます。

毎年発行している「ミッドワイフトーク」では、委員会の活動報告と施設紹介を行っています。「ミッドワイフトーク」は、今年で13回目の発行になりました。

助産師は施設以外でもたくさん活動の場所があります。

- 助産院を開設することができます。（カッコイイ～）
- 生まれた赤ちゃんの新生児訪問ができます。（かわいい～）
- 小学校から高校生を対象とした命の授業をしています。（すばらし～）
- コロナ禍になってからは、WEBで世界中とつながった活動もしています。（マジで！）

皆さん**アドバンス助産師**を知っていますか？

分娩介助はもちろん、妊婦健診、母子への保健指導、地域での健康教育などをたくさんたくさんの経験を積み、試験に合格し取得できる資格です。

全国で認められたアドバンス助産師は、後輩助産師の憧れです。

ホームページを見てください。



2022（令和4）年度 栃木県看護協会長表彰「輝くナースになるで賞」受賞者一覧

No.	氏名	学校名	学部・学科
1	黒田 さつき	国際医療福祉大学	保健医療学部看護学科
2	間中 ひなの	自治医科大学	看護学部
3	鈴木 七星	獨協医科大学	看護学部
4	矢内 里奈	足利大学	看護学部
5	大島 恵	栃木県立衛生福祉大学校	保健看護学部看護学科
6	菅又 皓介	マロニエ医療福祉専門学校	看護学部看護学科
7	齋田 彩希	独立行政法人国立病院機構栃木医療センター附属看護学校	看護学科
8	酒井 夏果	獨協医科大学附属看護専門学校	医療専門課程看護学科
9	郡司 瑞穂	済生会宇都宮病院看護専門学校	看護学科
10	斎藤 真輝恵	国際医療福祉大学塩谷看護専門学校	看護学科
11	加藤 眞海	国際看護介護保育専門学校	看護学科
12	三浦 瞭	報徳看護専門学校医療専門課程	看護学科
13	宇賀神 未夢	栃木県南高等看護専門学院	看護学科
14	高橋 はるか	那須看護専門学校	看護学科
15	市道 鈴佳	国際ティビィシィ小山看護専門学校	看護学科



リフレッシュ！健康増進！の優待特典

※連絡先等詳細は当協会ホームページをご確認ください。

	協力企業	優待内容	利用条件	
レジャー	ビッグツリススポーツクラブ	入会金+事務手数料8,000円が無料 月会費1,000円引き	会員証を提示	
	矢板カントリークラブ	プレー料金をビジター料金より10%OFF	会員証を提示	
	鬼怒川カントリークラブ	プレー料金をビジター料金より 平日は20~10%引き 土日は15~10%引き	申込時に「栃木県看護協会会員」と告げて下さい	
	乗馬クラブクレイン栃木	乗馬スクール(45分)(定価5,000円[税抜き])を30%割引(会員と同伴者1名もしくは会員家族2名まで)	会員・会員家族である旨申し出る(電話等予約要)	
福祉施設	医療法人DIC 宇都宮セントラルクリニック	[3Dマンモグラフィ+TOMO+超音波]検査 20,000円を7,000円に(税別)	予約時に「看護協会 乳がん検診利用」の旨を伝える。会員証(看護協会職員は身分証明書+名刺か健康保険証)を提示する	
	Un Reve(アンレーヴ) こころとからだのトータルケア	全メニュー15% OFF	会員証を提示(電話予約 要)	
エステ	リ・シェルAKI	オイルリンパ6,600円を3,300円に割り引き。光脱毛体験1,080円	会員証を提示(電話予約 要)	
	株式会社シーボン	トライアルプラン通常価格1,500円を優待価格500円	シーボン、予約センター(日曜定休)に予約する 会員証提示	
予約センター	La・Lijuneo[ラ リジュネオ] ○看護師考案の便秘改善・くびれ・腸セラ ピー・バランス整体など	・全施術メニュー15%OFF・取り扱いのボディケア・フェイスクア用品全品5%OFF	会員証を提示 (電話予約 要)	
	指圧家のがちゃん	指圧の施術料金 20%OFF	事前予約要(電話・ライン・メール) 予約時、会員である旨伝える 来院時に会員証提示	
日用品	九州メディカルサービス(株)	① シグパリスのストッキング2銘柄(コットンハイソックス、ハイライトハイソックス)を1足から20%の割引価格で提供。② 購入金額(税込価格)が5,000円以上の場合は購入金額の12.5%を更に割り引く。③ 2足以上購入の場合は、ストッキング着脱用ゴム手袋を進呈。	会員であることを告げる	
	温泉	鬼怒川パークホテルズ	宿泊料及び日帰り入浴料10%引き(本人含め5人まで)	会員証を提示(電話予約 要)
温泉	湯けむりまごころの宿「一心館」	宿泊料及び日帰り入浴料10%引き(本人含め5人まで)	会員証を提示(電話予約 要)	
	鬼怒川プラザホテル	宿泊料及び日帰り入浴料10%引き(本人含め5人まで)	会員証を提示(電話予約 要) 特別プラン等は除外	
	花の宿「松や」	宿泊料及び日帰り入浴料10%引き(本人含め5人まで)	会員証を提示(電話予約 要) 現金のみ(クレジット不可) 除外日あり	
	ホテルサンシャイン鬼怒川	宿泊料及び日帰り入浴料10%引き(本人含め5人まで)	会員証を提示(電話予約 要)	
	湯けむりの里「柏屋」	宿泊料及び日帰り入浴料10%引き(本人含め5人まで) ※記念日の旅行に記念品をご用意	会員証を提示(電話予約 要)	
	きぬ川ホテル三日月	宿泊料及び日帰り入浴料10%引き(本人含め5人まで)	会員証を提示(電話予約 要)	
	鬼怒川温泉「山楽」	宿泊料及び日帰り入浴料10%引き(本人含め5人まで)	会員証を提示(電話予約 要)	
	きぬ川不動瀧	宿泊料及び日帰り入浴料10%引き(本人含め5人まで)	会員証を提示(電話予約 要)	
	ほてる白河湯の蔵	宿泊料及び日帰り入浴料10%引き(本人含め5人まで)	会員証を提示(電話予約 要)	
	ホテル梅の季	宿泊料及び日帰り入浴料10%引き(本人含め5人まで)	会員証を提示(電話予約 要)	
	渓流の宿 緑水	宿泊料及び日帰り入浴料10%引き(本人含め5人まで)	会員証を提示(電話予約 要)	
	旅の宿 丸京	宿泊料及び日帰り入浴料10%引き(本人含め5人まで)	会員証を提示(電話予約 要)	
	あさや	宿泊料及び日帰り入浴料10%引き(本人含め5人まで)	会員証を提示(電話予約 要)	
	鬼怒川温泉ホテル	宿泊料及び日帰り入浴料10%引き(本人含め5人まで)	会員証を提示(電話予約 要)	
	きぬ川国際ホテル	宿泊料及び日帰り入浴料10%引き(本人含め5人まで)	会員証を提示(電話予約 要) 犬・猫同伴ホテル	
	乃木温泉ホテル	宿泊料10%OFF等(本人含め5人まで)	会員証を提示	
	井頭温泉チャットパレス	宿泊料金500円引き 夕食時にワンドリンクサービス 宿泊日とチェックアウト日は隣接の真岡井頭温泉利用が無料(会員及び同一グループ)	会員証を提示 平日の宿泊に限る (休日前、GW・お盆・年末年始期間は除外)	
	冠婚葬祭	アルファクラブ㈱ 【葬祭部】さがみ典礼・県内33葬祭施設 【冠婚部】ベルヴィグループ	葬儀一式20%OFF 会館使用料20%OFF 婚礼衣装30%OFF 会場費は無料 送迎バス(御両家)各1台無料提供	会員証を提示
		株式会社ZWEI 結婚相談所ツヴァイ 宇都宮店	無料カウンセリング(ZOOM可) 入会時の初期費用20%OFF	会員証を提示
	結婚相談所	株式会社ZWEI 結婚相談所ツヴァイ 宇都宮店	入会初期費用から11,000円(税込)の割引	面談時に会員証を提示
保険		アフラック生命保険株式会社	保険料の集団取扱	会員であること 集団取扱を希望する場合は、ホームページ掲載のお問合せ先に要連絡
レストラン	日光総業株の運営レストラン ○西洋料理「明治の館」 ○明治の館別館「游雲山房」 ○ステーキハウス「みはし」 ○精進料理「舞心亭」 ○霧降高原「山のレストラン」	各店舗とも食事の場合、グラスワインorソフトドリンク一杯をサービス	会員証を提示	
	新築・リフォーム	三井ホーム株栃木支店	ご自宅や病院の新築・リフォームなど3%割引	会員証を提示
マルモコハウス(丸山木工所)		・住まいの新築・リフォームの見積もり総額から5%割引 ・施工中の仮住まい無料 ・建築士による建物診断・リフォーム相談とも無料	会員証を提示 ※会員及び会員からの紹介者にも特典	
住友林業株		ご新築やリフォームの工事、分譲住宅(建売)のご購入に際しましては、会員割引をご利用できます。(割引率など詳細はURLから2次元バーコードをお読み取り、専用ページにお入りください。)	会員証を提示	
株レオパレス21		[賃貸契約][マンション12回以上][学割プラン]契約成立時に、契約金から2万円値引き	会員証を提示 フリーコールかQRコードにより問い合わせる	
大和ハウス工業株		・住宅商品(本体価格)、分譲住宅(建物価格)、増改築(見積価格)を3%割引 ・分譲マンション(分譲価格(税込))を1%割引 等 (会員及び職員並びにその配偶者及び3親等以内の直系親族)	住宅展示場・モデルルームにて会員証を提示	
新築・リフォーム	積水ハウス株	・建築工事請負契約における建物本体価格の3%割引	会員証を提示	
	旭化成ホームズ株	・建築工事請負契約における建物工事費の2%割引 ※別途特典あり(食器洗浄機やキッチンのグレードアップ等)	会員証を提示	

第33回「看護の日」記念行事

を開催します!



5.12

看護の日

看護の心をみんなの心に
「看護の日・看護週間」事業の
キャラクター「かんごちゃん」

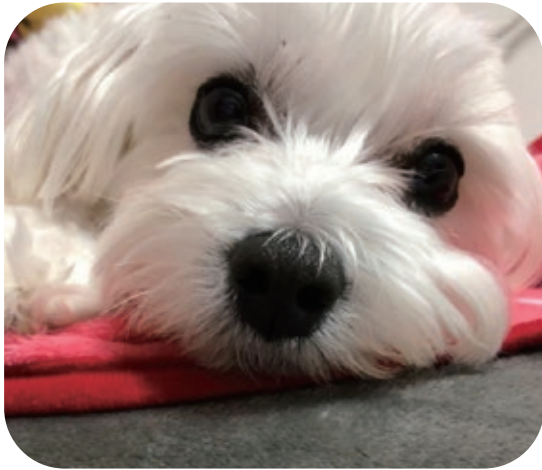
開催日 2023(令和5)年5月20日(土)
時間 午前の部 9:30~12:00(受付 9:00~)
午後の部 14:00~16:30(受付13:30~)
場所 とちぎ健康の森 多目的フロア
対象 看護職を目指す栃木県内の高校生・中学生等
内容 ふれあい看護体験発表
看護師への道~看護学校進路相談会、
看護体験(妊婦体験、高齢者疑似体験、
白衣体験、聴診器を使ってみよう!)等



栃木県
かんごちゃん

※看護の日記念行事は栃木県委託事業です。

ペット自慢



うちには全く言うことを聞かない、マルチーズがいます。
いつもはおいで、と呼んでも来てくれませんが、
私がコロナワクチンの副反応でダウンしていた時に、
呼ばなくてもそばにいてくれました。

私の愛読している本の中の好きな言葉の1つに
「喜びにあふれた心は良い薬」という言葉があります。

うちのペットは、まさにどんな薬にもまさる
治療薬になってくれています。

5月にはコロナ感染症も5類になるので、クリニックや診療所
も風邪と同じように受診者が増えて、新しい体制の立ち上げ
で、どこも大変な状況かと思えます。

医療従事者の皆様も「喜びにあふれた心」で、心や体を壊さ
ず、引き続き、お互い頑張っていきたいですね。

施設名：Iクリニック ペンネーム：joyjoy

わたしの〇〇自慢大募集!!

写真、コメント、施設名、ペンネームを添えて
栃木県看護協会に是非ご応募下さい。▶▶▶ info@t-kango.or.jp

手作り
ケーキ料理・趣味・制服・職場・スキル
ペット(=^・^=)・その他

なんでも OK!!

水槽

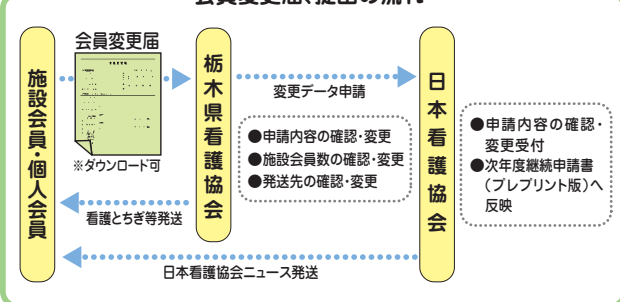


会員登録のお知らせ

登録施設に変更がある方は手続きください

異動で施設が変わった方、職場を退職した場合も手続きが必要です

会員変更届、提出の流れ



【会員変更届提出の注意事項について】

- ①会員変更届はご本人が提出してください。
- ②会員変更届はFAXまたは郵送で送付ください。
- ③電話による変更手続きはできません。

※会員変更届は、栃木県看護協会ホームページよりダウンロードが
できます。また、フォームがありますのでご利用ください。

▶▶▶ <https://www.t-kango.or.jp> の
「入会のご案内 会員各種手続き」をご覧ください。



栃木県看護協会ホームページ
入会のご案内 QRコード

— ご不明な点はお電話でご相談下さい —

TEL 028-625-6141
FAX 028-625-8988

公益社団法人栃木県看護協会 会員登録担当

編集後記

広報委員の一員となり、あっという間に6年が過ぎました。最後の編集も委員会メンバーと協力しながら無事に終えることができました。ありがとうございました。
(小倉)